

良性疾病ではなく胃癌の術後の残胃に、はたして胃癌はどの程度発生するのか、が本号のテーマであった。

幽門側胃切除後を扱った大橋論文でも、噴門側胃切除後を扱った上西論文でも、術後10年以内に、吻合部と離れた部位に多く早期癌が発見されているデータが報告された。また、その背景粘膜は初回癌の発生母地とほぼ同様と八尾は述べ、さらに、海崎らはEB virus, *Helicobacter pylori* 感染などはそれを修飾する因子になるのかどうか疑問とした。これらはつまり、いったん発癌した担癌胃は残胃という新しい環境になってもやはり発癌の傾向をもつということに集約されるであろう。そうなると多発癌を同時性か異時性かとか、

異時性で術後の期間の長短とかを論じてあまり重要な意味をもたないことになるかもしれない。

そして、早期癌術後から丹念にサーベイランスを実施した細川の報告は貴重である。実際の臨床から上述の残胃癌論文の事実を支え、検査のあり方を示唆しており、残胃癌にジッとターゲットを絞って見ていた外科医の眼の輝きを感じる。問題は累積発生率が8.3%に昇ったことであり、今後他施設でも経過観察して検証される必要があるだろう。

担癌胃をどうマネージメントしていくか、今のところ、サーベイランスして適時治療していくことであろう。将来、修飾因子が解明され予防的処置が研究されることを期待したい。

胃と腸

7月号(第39巻・第8号) 予告

発売予定 7月25日
定 価 2,520円

主題／家族性大腸腺腫症—最近の話題

- 序 説 家族性大腸腺腫症—最近の話題……………九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学 飯 田 三 雄
- 主 題 家族性大腸腺腫症の臨床徴候と遺伝子変異
の関係……………九州大学大学院医学研究院・病態機能内科学 松本 主之・他
- 家族性大腸腺腫症の臨床徴候と遺伝子変異
の関係……………兵庫医科大学先端医学研究所・家族性腫瘍部門 田村 和朗・他
- 家族性大腸腺腫症における胃底腺ポリープの腫瘍化……………国立がんセンター研究所・病理部 関根 茂樹・他
- 家族性大腸腺腫症における十二指腸乳頭部病変の取り扱い……………横浜市立市民病院・外科 高橋 正純・他
- 家族性大腸腺腫症の手術時期と術式に対する
最近の考え方……………佐々木研究所附属杏雲堂病院・外科 岩 間 毅 夫
- 家族性大腸腺腫症に対する chemoprevention……………国立がんセンター中央病院・外科 赤 須 孝 之
- 主題症例 大腸全摘後の J-pouch 内に発生したポリポーシスに
対し sulindac が有効であった家族性大腸腺腫症の1例……………癌研究会附属病院・内科 歌野 健一・他
- 大腸癌を合併しない比較的高齢な家族性大腸腺腫症の1例……………星総合病院・外科 小林 恵子・他
- 家族性大腸腺腫症に合併した特殊な病理組織像を呈する甲状腺乳頭癌……………野口病院・外科 内野 眞也・他

胃と腸 (第39巻 第7号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2004年6月25日発行(毎月25日発行)

1部定価2,520円(本体2,400円+税5%)

2004年年ぎめ予約講読料35,010円

(増刊号5,775円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2004, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・JELS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 今田・飯村・山中・小松原